

新規就農先輩の軌跡 No.34

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
<div data-bbox="225 342 699 696" data-label="Image"> </div> <p>氏名：瀬尾雅仁（せおまさひと） 住所：豊岡市出石町 年齢：29歳</p>	<p>施設：ビニールハウス 2160㎡</p> <p>経営内容： ・いちご 5.4a ・軟弱野菜 16.2a</p> <p>労働力：本人、妻 出荷先：市場、直売所、スーパー</p> <div data-bbox="967 701 1362 994" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="887 1037 1390 1093" data-label="Caption"> <p>（トマトの定植作業）</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2007年 結婚し、脱サラし農業の手伝いを始める</p> <p>2010年 ハウス5棟新設 ハウス5棟義父から借り営農始める</p> <p>2012年 現在に至る</p>	<p>○良かった点 心からおいしいと思えるものを自分で作れたこと。</p> <p>○苦労した点 まったくの無知で就農したため、いまだに初歩的なミスや失敗が多い。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>専業農家の女性と結婚し婿養子となった。</p> <p>農業の事は一切知らなかったが、都会から田舎に住み、当初は手伝い程度であったが、この場所を活かしてできる仕事として取り組むことを決意した。</p>	<p>まずは、自分のやりたいことをぼんやりでもいいのでもってください。そしてそれを毎日叶えようとしてください。どんなにしんどい作業でもその目標に近づくためのものだと思います。がんばってください。</p>